

カルタヘナ法に基づく第一種使用規程の承認申請について学識経験者の意見の聴取を終えた審査中の案件一覧

(2021年3月3日現在)

(農作物)

番号	名称及び申請者	使用等の内容	備考
1	除草剤グリホサート誘発性雄性不稔並びに除草剤ジカンバ、グルホシネート、アリルオキシアルカノエート系及びグリホサート耐性トウモロコシ(改変 <i>dmo, pat, ft, t</i> , 改変 <i>cp4 epsps, Zea mays subsp. mays</i> (L.)Itis)(MON87429, OECD UI: MON-87429-9)【バイエルクロップサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	パブリックコメントは2021年1月22日終了。 食品・飼料安全性審査未了(注)
2	4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ阻害型除草剤、除草剤グルホシネート、グリホサート及びジカンバ耐性ワタ( <i>hppdPFW336-1Pa, 2mepsps, bar</i> , 改変 <i>dmo, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB811×LLCotton25×MON88701, OECD UI:BCS-GH811-4×ACS-GH001-3×MON88701-3)並びに当該ワタの分離系統に包含される組み合わせ【BASFジャパン株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	
3	チョウ目害虫抵抗性並びに4-ヒドロキシフェニルピルビン酸ジオキシゲナーゼ阻害型除草剤、除草剤グルホシネート、グリホサート及びジカンバ耐性ワタ( <i>hppdPFW336-1Pa, 2mepsps</i> , 改変 <i>bar</i> , 改変 <i>cry1Ab, cry2Ae</i> , 改変 <i>vip3A</i> , 改変 <i>dmo, bar, Gossypium hirsutum</i> L.)(GHB811×T304-40×GHB119×COT102×MON88701, OECD UI: BCS-GH811-4×BCS-GH004-7×BCS-GH005-8×SYN-IR102-7×MON88701-3)並びに当該ワタの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【BASFジャパン株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	
4	収量増加及び除草剤グルホシネート耐性トウモロコシ( <i>zmm28, pat, Zea mays subsp. mays</i> (L.)Itis)(DP202216, OECD UI: DP-202216-6)【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	
5	チョウ目及びコウチュウ目害虫抵抗性並びに除草剤アリルオキシアルカノエート系、グリホサート及びグルホシネート耐性トウモロコシ(改変 <i>cry1F, cry1A.105</i> , 改変 <i>cry2Ab2, cry34Ab1, cry35Ab1, DvSnf7</i> , 改変 <i>cry3Bb1, pat</i> , 改変 <i>cp4 epsps</i> , 改変 <i>aad-1, Zea mays subsp. mays</i> (L.) Itis)(4114×MON89034×MON87411×DAS40278, OECD UI:DP004114-3×MON-89034-3×MON-87411-9×DAS-40278-9)並びに当該トウモロコシの分離系統に包含される組合せ(既に第一種使用規程の承認を受けたものを除く。) 【デュポン・プロダクション・アグリサイエンス株式会社】	食用又は飼料用に供するための使用、栽培、加工、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	
6	長鎖オメガ3系脂肪酸産生及び除草剤グルホシネート耐性セイヨウナタネ( <i>Lackl-Δ 12d, Picpa-ω3d, Micpu-Δ 6d, Pyrco-Δ 6e, Pavsa-Δ 5d, Pyrco-Δ 5e, Pavsa-Δ 4d, Brassica napus</i> L.)(NS-B50027-4, OECD UI:NS-B50027-4)【筑波大学／ニューファム株式会社】	隔離ほ場における栽培、保管、運搬及び廃棄並びにこれらに付随する行為	

(注) 当該第一種使用規程の承認については、食品衛生法(昭和22年法律第233号)及び飼料の安全性の確保及び品質の改善に関する法律(昭和28年法律第35号)に基づく所要の安全性の確認の審査状況を踏まえて、承認の可否を決定することとしています。